



平成25年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年1月30日

上場取引所 東

上場会社名 JFEシステムズ株式会社
コード番号 4832 URL <http://www.ife-systems.com>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 菊川 裕幸

問合せ先責任者 (役職名) 総務部長 (氏名) 中村 元

TEL 03-5637-2100

四半期報告書提出予定日 平成25年2月14日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満四捨五入)

1. 平成25年3月期第3四半期の連結業績(平成24年4月1日～平成24年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第3四半期	23,782	3.4	271	△38.1	277	△28.3	138	△5.8
24年3月期第3四半期	22,997	21.6	438	—	386	—	147	—

(注)包括利益 25年3月期第3四半期 137百万円 (1.2%) 24年3月期第3四半期 135百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第3四半期	1,757.94	—
24年3月期第3四半期	1,865.68	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
25年3月期第3四半期	18,018	9,179	49.4	113,294.14
24年3月期	18,229	9,199	48.9	113,534.13

(参考)自己資本 25年3月期第3四半期 8,897百万円 24年3月期 8,916百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	0.00	—	2,000.00	2,000.00
25年3月期	—	0.00	—	—	—
25年3月期(予想)	—	—	—	2,000.00	2,000.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年3月期の連結業績予想(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	34,200	4.4	860	△2.1	860	2.2	460	30.7	5,857.63

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は、添付資料P3「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(1)四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 有

④ 修正再表示 : 無

(注)第1四半期連結会計期間より、法人税法の改正に伴い減価償却方法の変更を行っており、「会計方針の変更を会計上の見積りの変更と区別することが困難な場合」に該当しております。詳細は、添付資料P3「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(2)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

25年3月期3Q	78,530 株	24年3月期	78,530 株
----------	----------	--------	----------

② 期末自己株式数

25年3月期3Q	— 株	24年3月期	— 株
----------	-----	--------	-----

③ 期中平均株式数(四半期累計)

25年3月期3Q	78,530 株	24年3月期3Q	78,530 株
----------	----------	----------	----------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	
(1) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 継続企業の前提に関する注記	8
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間（平成24年4月1日から平成24年12月31日まで）における我が国経済は、期終盤において政権交代による景気回復への期待感から株価の回復や円高是正の動きも見られましたが、期全般ではデフレの長期化や円高の影響、及び海外経済環境の不確実性により、依然として厳しい状況下で推移しました。情報サービス業界は、リーマンショック以降のマイナス基調からは脱し、製造業を中心としてシステム更新再開の動きが見られるものの、顧客企業の収益悪化懸念から、ITサービス支出に対して慎重な姿勢が継続しています。

こうした中、当社グループは、2011年度～2014年度の中期経営計画の2年目として、SI(*1)顧客基盤の強化・拡大と、自社開発商品の展開を中心としたプロダクト・ソリューション事業の更なる成長を目指して、戦略的な営業活動や競争力強化のための取り組みを実施いたしました。鉄鋼事業においては、(株)エクサ鉄鋼部門の事業承継後の統合効果の拡大に取り組んできました。特に、設計・開発標準の統一による生産性向上・品質向上に取り組むとともに、同一品種や共通機能の課題に関して、全社横断的な検討チームを立上げ、組織や地域を越えた活動を推進し、提案力の向上に努めました。また、中期計画推進の中核となる人材の増強に向けて、鉄鋼部門と外販部門間の要員ローテーションや上流人材の育成に取り組みました。

当第3四半期連結累計期間の営業成績に関しては、製造業顧客向けのSI事業やERP(*2)ビジネスなどの売上高が前年同四半期に比べ増加し、連結売上高は前年同四半期比3.4%増の23,782百万円となりました。利益面では、受注構成内容の変化により利益率が低下し、営業利益は前年同四半期比38.1%減の271百万円、経常利益は前年同四半期比28.3%減の277百万円、四半期純利益は5.8%減の138百万円となりました。

(*1)SI：System Integration（システムインテグレーション）。情報システムの企画から構築、運用までを一括して提供するサービス。

(*2)ERP：Enterprise Resource Planning（イーアールピー）。経理、生産管理、販売管理、人事管理などの基幹業務を個別に管理するのではなく、コンピュータ・システムを使って相互に連携させ、全体最適化を実現するシステム。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第3四半期連結会計期間末の総資産は、売上代金回収に伴う受取手形及び売掛金の減少や投資有価証券の償還等の要因により、前連結会計年度末比210百万円減の18,018百万円となりました。

負債は、未払法人税等の減少等の要因により、前連結会計年度末比190百万円減の8,840百万円となりました。

純資産は、剰余金の配当が四半期純利益を上回ったこと等の要因により、前連結会計年度末比20百万円減の9,179百万円となりました。

その結果、当第3四半期連結会計期間末の自己資本比率は49.4%となっております。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成25年3月期の見通しにつきましては、平成24年10月25日に公表した通期業績予想の値（期初予想に対する修正有り）から変更はございません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

(税金費用の計算)

当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更)

当社及び国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、第1四半期連結会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しております。

これにより、従来の方法に比べて、当第3四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益はそれぞれ881千円増加しております。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成24年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	368,503	246,823
受取手形及び売掛金	6,496,384	6,013,897
商品	102,030	215,226
仕掛品	719,530	1,909,096
貯蔵品	55,233	42,754
その他	3,357,120	2,846,152
貸倒引当金	△3,908	△4,113
流動資産合計	11,094,893	11,269,834
固定資産		
有形固定資産	2,353,340	2,311,444
無形固定資産		
のれん	470,145	381,993
その他	2,037,447	2,222,457
無形固定資産合計	2,507,592	2,604,450
投資その他の資産		
その他	2,302,014	1,851,330
貸倒引当金	△29,306	△18,841
投資その他の資産合計	2,272,708	1,832,489
固定資産合計	7,133,641	6,748,382
資産合計	18,228,534	18,018,216
負債の部		
流動負債		
買掛金	1,546,986	1,353,257
未払法人税等	611,887	30,755
受注損失引当金	64,165	59,787
前受金	1,058,160	2,158,359
その他	3,195,734	2,560,374
流動負債合計	6,476,933	6,162,531
固定負債		
退職給付引当金	1,881,610	2,031,138
役員退職慰労引当金	43,972	—
その他	627,150	645,842
固定負債合計	2,552,732	2,676,980
負債合計	9,029,665	8,839,512

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成24年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,390,957	1,390,957
資本剰余金	1,959,236	1,959,236
利益剰余金	5,552,962	5,533,952
株主資本合計	8,903,155	8,884,145
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	112	304
土地再評価差額金	13,589	13,589
為替換算調整勘定	△1,021	△1,051
その他の包括利益累計額合計	12,681	12,843
少数株主持分	283,034	281,715
純資産合計	9,198,869	9,178,704
負債純資産合計	18,228,534	18,018,216

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 四半期連結損益計算書
 第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)
売上高	22,996,803	23,781,960
売上原価	18,906,871	19,834,817
売上総利益	4,089,932	3,947,143
販売費及び一般管理費	3,652,130	3,676,019
営業利益	437,803	271,124
営業外収益		
受取利息	331	1,549
受取配当金	13,358	14,216
受取手数料	5,995	5,490
その他	2,187	5,526
営業外収益合計	21,871	26,781
営業外費用		
支払利息	12,535	8,681
固定資産除却損	11,882	6,445
固定資産関係損	30,456	—
その他	18,806	6,105
営業外費用合計	73,680	21,231
経常利益	385,994	276,675
税金等調整前四半期純利益	385,994	276,675
法人税、住民税及び事業税	245,245	145,073
法人税等調整額	5,916	△5,039
法人税等合計	251,161	140,035
少数株主損益調整前四半期純利益	134,833	136,640
少数株主損失(△)	△11,679	△1,411
四半期純利益	146,512	138,051

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	134,833	136,640
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△119	285
土地再評価差額金	1,053	—
為替換算調整勘定	△437	△30
その他の包括利益合計	497	255
四半期包括利益	135,330	136,895
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	147,048	138,213
少数株主に係る四半期包括利益	△11,718	△1,318

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。